

馬頭高校生がインターシップで来場しました

令和5年7月10日（月）から14日（金）にかけて、馬頭高校水産科2年生の3名がインターシップのため来場しました。

期間中は、試験魚の飼育管理や計測、魚病検査の準備作業、顕微鏡を使った生物観察、フィールド調査、投網の投げ方などを体験してもらいました。

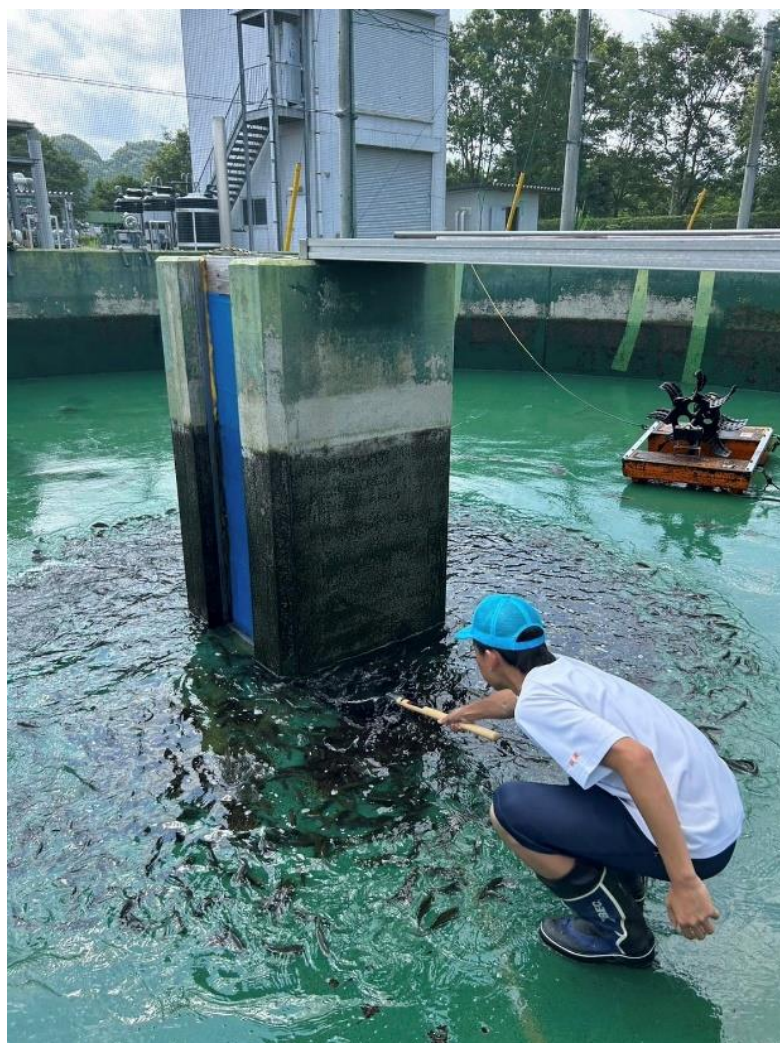
学校での授業や実習とはひと味違った経験ができたと思います。

最終日に今回の感想を聞いてみました。

「全部貴重な体験でした。投網がキレイに広がったのがうれしかった。」（Oさん）

「ミヤコタナゴを間近で見られた。皆さん優しく接してくれてうれしかった。」（Mさん）

「全てがとても楽しかった。水試に就職したいと思いました。」（Wさん）



計測する試験魚をすくう



飼育器具の清掃



投網の投げ方を体験



ミヤコタナゴ生息地の観察



カワウ営巣地の調査